

# なは市民協働プラザ交流会



## なはセン通信

Vol.121

2026年  
9月号

### 目次

|              |     |
|--------------|-----|
| なは市民協働プラザ交流会 | P.1 |
| なは市民協働大学     | P.2 |
| NPO会計講座      | P.3 |
| ボランティアゆんたく会  | P.4 |

### 問い合わせ

なは市民活動支援センター

098-861-5024

C-KATU005@city.naha.lg.jp

### 過去の記事



なはセン通信のアーカイブは  
こちらから

## プラザ入居団体が集合！

7月24日(金)に「なは市民協働プラザ交流会」が開催されました。

本イベントは、なは市民協働プラザにある、なは市民活動支援センター、なは産業支援センター、なは女性センター、また、なは創業サポートセンターに同居、または利用している団体・企業から計29名、22団体の参加があり、各団体・企業の紹介やグループワークを実施しました。

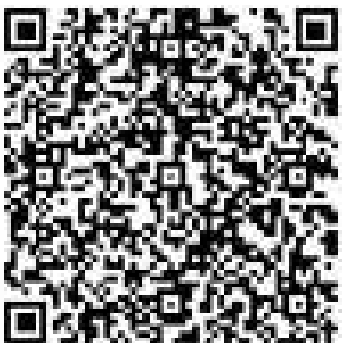
「なは市民協働プラザ」には、多種多様な分野の団体や企業の交流、さらに学生を含めた多世代での交流の場となるハブとしての機能が期待できるとの嬉しい評価がありました。しかし、一方で、運営面において



は、情報伝達や情報発信、一部会議室の清掃、4階バルコニーの活用について改善に向けたコメントが寄せられました。

グループワークでは、多くの参加者が、なは市民協働プラザの魅力を上向させるアイディアについて盛り上がりつつある様子が見られました。グループワークから生まれたアイディアには、「企業と市民活動団体とのコラボ企画」や「団体同士の相談会」、「月1のランチ会」、「関係団体や企業が参加できる季節

のイベント」など様々なアイディアが出されました。  
今回の交流会を通じて、今後のなは市民協働プラザのさらなる活用や、入居している団体・企業の皆さまがより心地よく利用できるよう、努めてまいります。ご参加いただきました皆さまありがとうございます！



プラザ交流会のレポートは  
こちらから↑↑↑





## 沖縄における防災の取組みを学ぶ

### 第2回 なは市民協働大学



7月30日(木)、なは市民協働大学第2回講座「沖縄における防災の取組み」を実施しました。

前半には、沖縄県知事公室消防防災対策課 照屋 副参事から沖縄で想定されている「沖縄南東沖3連動地震」の被害想定についての説明に始まり、過去に対応した災害派遣において、台風襲来時に被災者を支援する中で、出産の場面に立ち会うという感動的なエピソードなど、これまでの経験をもとにお話いただき、受講生の真剣な眼差しが印象的でした。

また、質疑応答では、講座の中で触れられた、「消防ヘリ」の導入について質問がありました。それに対して、全国で導入されていない地域は、沖縄県のみとなっていることから、導入に向けて特に力を注いでいるとありました。

後半には、陸上自衛隊那覇駐屯地

第51普通科連隊 小田 連隊長より大規模災害発生時、陸上自衛隊が提供する能力をはじめ、各市町村と連携強化のために取り組んでいる訓練やイベントについて防災講話がありました。具体的には、講師が過去に災害派遣として対応した「東日本大震災」での経験や陸上自衛隊が保有している多種多様な車両について説明がありました。今後予定している、第5回講座で実際に食事支援や入浴支援を予定していることから、受講生にとって今後の体験をより深く理解する機会となりました。

講座終了後も、多くの受講生が会場に残り、受講生同士で意見交換や講師に追加で質問をするなど、沖縄県における防災への意識がぐっと上がった時間となりました。

中央右…沖縄県知事公室消防防災対策課 照屋 副参事  
中央左…陸上自衛隊那覇駐屯地第51普通科連隊 小田 連隊長



## NPO 会計講座入門

### 組織を守るための大事なお金の話



7月7日(火)と7月23日

(木)の2日間、なは市民活動支援センターにて「NPO 法人会計力検定対策講座(入門編)」が開催されました。

講師を務めたのは、税理士法人T A パートナーズ代表の相浦圭太氏です。

初日はわかりやすく丁寧にNPO 法人とはなにか?というものから会計の基礎までを解説しました。

最近では会計ソフトが主流となっているため、今入力している作業が会計のどの部分に当たるのかがわかりにくくなっている状況があります。表記や科目について解説し、基礎を理解して業務に取り組める内容となっていました。

2日目には企業会計とNPO 会

計の違いを意識しつつ、簿記や税金の種類について詳しく学びました。本講座の受講者にはNPO 法人会計力検定の公式テキストが配布され、自習や復習に活用されています。こちらは会計のマニュアルにすることも可能なテキストとなっています。講座を通じて、非営利の会計について理解し、適正な管理体制づくりにつなげることが期待されます。

なは市民活動支援センターでは今後も、市民活動や地域活動を支援するため、実務に役立つ講座や相談支援を充実させていきます。ご興味のある方はぜひ次回の開催案内にご注目ください。





# ボランティアゆんたく会

## 地域を支えるボランティア活動の秘訣

令和8年7月27日(月)、なは市民活動支援センターで開催された「令和8年度ボランティアゆんたく会」に19名のボランティア関係者が参加しました。さまざまな世代や職業から集まった皆さんが和やかに顔を合わせ、温かい交流の時間を過ごしました。

会は参加者の自己紹介からスタートし、その後、ゲストスピーカーとして4つの団体が登壇。それぞれが具体的なボランティア運営の工夫や、なぜ活動が続けられているのかの秘訣を伺いました。

最初に登壇したのはMIRAIアニメプロジェクト運営者の一人である、お笑い芸人の宮川さんからは、なぜアニメと子どもの居場所づくりに取り組むようになったのか、そのきっかけや背景が語られました。次に女性を元気にする会のターバン千香子さんからは、活動の歩みや地域に根ざした支援の取り組みが紹介され、参加者の共感を集めました。3団体目の子供の居場所アツプからは、学生ボランティアの瀬底さん、安里さん、東恩納さんが登壇し、「ボランティアの方々にとっての居場所づくりがリーダー増加の鍵」と強調され、安心して参加できる場所をつくる意義について伺いました。最後にチャリティーサンタ沖縄支部の渡部さんからは、「エイサーは文化となった

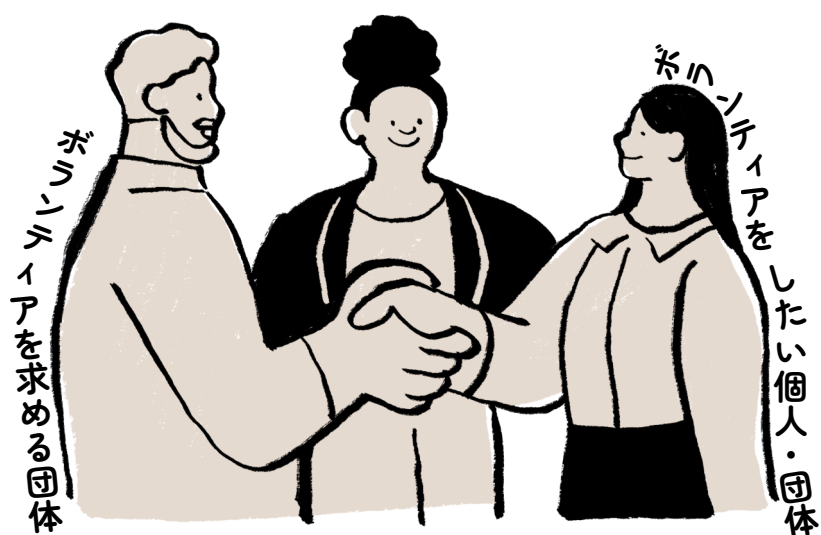
が、チャリティーサンタはまだその手前にいる」と継続の重要性を説き、活動が続ける覚悟と地域への思いが語られました。各団体のリアルな体験談は参加者に深い印象を残しました。講話の後には、ワールドカフェ形式のディスカッションがあり、参加者同士が自由に悩みやアイデアを共有。活発な意見交換が続き、多様な視点が交わることで新たな気づきやつながりが生まれました。

参加者からは「ボランティア活動のアイデアを得られた」「地域を良くしたいという気持ちが皆で共有できた」といった感想が寄せられ、ボランティアの活性化に向けての一步となった充実した一日でした。



▲当日の雰囲気

## 那覇市でボランティアしませんか？



私たちが那覇市でのボランティア活動をサポートします！

※那覇市では「協働によるまちづくり」をテーマに掲げ、地域社会の課題解決を目的に様々な事業を実践しており、その一環としてボランティアを求める団体とボランティア活動をしたい個人・団体のマッチングに取り組んでいます。

## 那覇市ボランティアまっちゃんぐ

那覇市まちづくり協働推進課  
なは市民活動支援センターG  
ボランティア担当  
竹尾・新垣まで

☎ 098-861-5024

✉ C-KATU005@city.naha.lg.jp



### これまでのマッチング事例 (R8)

- ・ こども食堂スマイル (子どもの居場所)
- ・ 泊クリーンクラブ (崇元寺お掃除)
- ・ MIRAIアニメプロジェクト  
(アニメワークショップ、子どもの居場所)
- ・ ゆいまーの会 (食料支援サポート)
- ・ 那覇市立 鏡原中学校 (三線指導ボランティア)
- ・ 城東小学校区まちづくり協議会、真和志小学校区まちづくり協議 (SNS発信ボランティア等)



なは市民活動支援センターについて



◆利用ご希望の方へ

なは市民活動支援センターの会議室等を利用ご希望の方は、「**利用登録**」が必要です（※利用審査があります）。  
右のQRコードより利用方法をご確認ください。



◆施設利用料金

※1時間当たりの料金  
※オンライン機材貸出可

|       | 定員    | 面積    | 料金    | 冷房   |
|-------|-------|-------|-------|------|
| 会議室①  | 8 4 人 | 約200㎡ | 1300円 | 400円 |
| 会議室②③ | 8 0 人 | 約200㎡ | 1300円 | 400円 |
| 会議室③  | 3 0 人 | 約100㎡ | 650円  | 200円 |
| 会議室④  | 8 人   | 約40㎡  | 200円  | 100円 |
| 会議室⑤  | 1 2 人 | 約30㎡  | 200円  | 100円 |
| 会議室⑥  | 1 2 人 | 約30㎡  | 200円  | 100円 |
| 会議室⑦  | 5 人   | 約30㎡  | 200円  | 100円 |
| 会議室⑧  | 2 0 人 | 約45㎡  | 250円  | 100円 |
| 研修室①  | 1 6 人 | 約30㎡  | 200円  | 100円 |
| 研修室②  | 1 6 人 | 約30㎡  | 200円  | 100円 |

◆開館時間、休館日

|          |            |
|----------|------------|
| 月・火・木・金  | 9：00-21：00 |
| 水・土・日・祝日 | 9：00-17：00 |
| 休館日      | 年末年始・慰霊の日  |

◆駐車場

なは市民協働プラザ地下駐車場（駐車台数：39台）  
メカルパーキング（駐車台数：70台）  
※なは市民活動支援センターをご利用の場合、駐車料金は減免の対象となります（例：2時間100円、3時間200円）

フードドライブ

フードドライブとは、ご家庭に賞味期限は切れていないが保管されたままになっている“もったいない食料品”を、なは市民活動支援センター利用登録団体・女性支援・子ども食堂を運営している団体へお渡しする活動です。  
「もったいない」から「ありがとう」へ変えていきませんか？



- ◆注意いただきたいこと
- 1 賞味期限が明記され、かつ6か月以上あるもの
  - 2 常温で保存が可能なもの
  - 3 未開封で、中身に問題がないもの

◆寄付いただきたい食料品

お米、乾麺、缶詰、瓶詰、インスタント食品、レトルト食品、保存食（防災食）など



今月の開催日は、  
**9月12日 土**  
@なは市民協働プラザ 1階ピロティー

毎月第2土曜日は、なは市民協働プラザ1階ピロティーでつながるマーケットを開催！  
県内中から美味しいものやてしごとが銘苅に集まります。  
家族・ご友人を連れてぜひご参加ください。

編集記

9月号のなはセン通信を手にとっていただきありがとうございます。まだまだ暑い日々が続きますね。  
さて、今月号の見出し記事は、「なは市民協働プラザ交流会」です。当館ができてからこれまで多くの市民の方々に様々なスタイルでご利用いただいています。なは市民協働大学やボランティア交流会、センター講座など様々な催しがある中、さらなる展開や期待を込められたコメントを交流会の中でいただきました！ありがとうございました！